

平成29年11月28日

【照会先】

福井労働局労働基準部

健康安全課長 久々津真司

地方産業安全専門官 脇本 泰守

電話 0776 - 22 - 2657 (直通)

報道関係者 各位

## 北陸 4 県で冬季無災害運動を推進します

～積雪・凍結による転倒、車・バイクのスリップ事故等防止を呼びかけ～

福井労働局（局長 はやき たけお 早木武夫）では、冬季の積雪・凍結による転倒、車・バイクのスリップ、及び年末年始の非定常作業時等の労働災害防止運動を平成 29 年 12 月 1 日から平成 30 年 2 月 28 日まで展開することにより、さらなる死亡災害及び休業災害の減少を図るため、「冬季無災害運動実施要領」（別添 1）を定め、本年も、「冬季無災害運動」を推進することといたしました。

また、新潟・富山・石川の労働局と共同で作成したポスター及びリーフレット（別添 2）を関係団体、事業場等へ配布するなど、北陸地域の冬季の労働災害防止を 4 局合同で呼びかけてまいります。

# 冬季無災害運動実施要領

～路面・作業床の凍結・積雪による転倒災害を防止しましょう～

福井県内においては、例年、冬季における積雪・凍結等に起因して被災する労働者の割合が年々増加し、冬季の死傷者全体の2割を占めている状況にある。特に、積雪・凍結等により駐車場や玄関前で滑って転倒する労働災害がほとんどを占め、手足等を骨折する等の重傷災害が多く発生し、休業が4か月にも至る重篤な労働災害も発生している。

過去3年間の12月から2月までの冬季において、109人もの方が積雪・凍結等により休業4日以上以上の労働災害に遭い、そのうち積雪・凍結等により転倒された方が85人、屋根の雪下ろし等において墜落・転落された方が7人、車やバイクのスリップ等による交通事故に遭われた方が6人といった状況にある。

年末年始は生活のリズムの変化、荷動きの増加、気象条件（積雪・凍結等）、交通事情等から労働災害が増加する時期であり、職場では、余裕をもった行動と災害防止のための特別な配慮が必要となることから、冬季の積雪・凍結時及び年末年始の非定常作業時等の労働災害防止運動を積極的に展開し、更なる死亡災害及び休業災害の減少を図るため、下記により「冬季無災害運動」を実施する。

## 記

### 1 実施期間

平成29年12月1日から平成30年2月28日まで

### 2 主唱者

福井労働局、福井・武生・敦賀・大野労働基準監督署

### 3 実施者

各事業者

### 4 主唱者の実施事項

- (1) 労働災害防止団体等に対する協力要請
- (2) 事業者、労働災害防止団体等が行う労働災害防止活動に対する指導・援助
- (3) ポスター、ホームページ、記者発表等による広報

### 5 事業者の実施事項

- (1) 経営トップによる年末年始時期に係る安全衛生方針の決意表明
- (2) 安全衛生パトロールの実施
- (3) 積雪・凍結等による転倒災害防止対策の徹底
- (4) 交通労働災害防止ガイドラインに基づく冬季の交通労働災害防止対策の推進
- (5) 屋根の雪下ろし等による墜落・転落防止対策の徹底
- (6) 除雪機械等によるはさまれ・巻き込まれ災害防止対策の徹底

# 冬季無災害運動推進中!!

運動期間：平成29年12月1日⇒平成30年2月28日



**注意!**

## 冬季特有の災害を防止しましょう



### 凍結・積雪による転倒

滑りにくい靴を着用し、  
短い歩幅で

### スリップによる交通事故

冬用タイヤ等を装着し、  
急ハンドル・急ブレーキをしない

### 降雪車・除雪機によるはさまれ・巻き込まれ

故障・点検時はエンジンを停止

### 屋根除雪中の墜落

保護帽・安全帯を着用し、  
作業は2人以上で



## 昨シーズン 冬季特有労働災害一覧

福井労働局調べ

	発生日	事故の型	起因物	業種	発生時刻	発生場所種類	最低気温	降雪
1	H28.12.16	転倒	通路	社会福祉施設	7:45	敷地内玄関前	0.4	6cm
2	H29.1.7	転倒	通路	ハイヤー・タクシー業	6:18	敷地内屋外作業場	-1.8	なし
3	H29.1.12	転倒	通路	警備業	13:50	客先駐車場	0.9	なし
4	H29.1.14	激突	建築物・構築物	その他の小売業	13:00	客先駐車場	-2.5	8cm
5	H29.1.14	激突	その他の用具	農業	16:30	屋外作業場		
6	H29.1.15	交通事故	乗用車、バス、バイク	その他の事業(運転代行業)	10:30	道路	-2.4	6cm
7	H29.1.16	転倒	通路	プラスチック製品製造業	8:10	客先駐車場	0.5	2cm
8	H29.1.18	交通事故	自転車	新聞販売業	5:30	道路	-1.7	なし
9	H29.1.18	転倒	通路	その他の商業	7:50	敷地内屋外作業場		
10	H29.1.20	転倒	通路	バス業	6:02	道路	-2.5	なし
11	H29.1.20	転倒	通路	その他の商業	8:20	敷地内駐車場		
12	H29.1.20	転倒	通路	産業廃棄物処理業	9:00	敷地内屋外作業場		
13	H29.1.23	転倒	通路	その他の道路旅客運送業	7:47	歩道	-0.8	14cm
14	H29.1.23	転倒	通路	各種商品小売業	23:30	敷地内駐車場		
15	H29.1.24	転倒	通路	社会福祉施設	7:00	敷地内駐車場	-2.4	6cm
16	H29.1.24	転倒	トラック	その他の非鉄金属製造業	9:00	客先駐車場		
17	H29.1.25	転倒	通路	その他の商業	9:40	道路	-1.4	8cm
18	H29.1.25	転倒	通路	社会福祉施設	21:35	敷地内玄関前		
19	H29.1.26	転倒	通路	社会福祉施設	7:40	敷地内駐車場	-1.9	なし
20	H29.1.26	転倒	通路	その他の繊維工業	8:00	敷地内屋外通路		
21	H29.1.26	転倒	通路	ハイヤー・タクシー業	8:00	敷地内駐車場		
22	H29.1.26	転倒	通路	社会福祉施設	8:00	敷地内駐車場		
23	H29.1.26	転倒	通路	燃料小売業	8:15	敷地内屋外通路		
24	H29.1.26	その他(雪玉が当たる)	起因物なし	社会福祉施設	15:50	敷地内駐車場		
25	H29.1.30	転倒	通路	各種商品小売業	7:12	敷地内駐車場	3.7	なし
26	H29.2.1	転倒	通路	保険業	10:10	客先駐車場	-1.3	1cm
27	H29.2.2	転倒	通路	通信業	10:30	客先屋外通路	-0.9	1cm
28	H29.2.4	転倒	通路	新聞販売業	5:40	道路	1.1	なし
29	H29.2.6	転倒	その他の一般動力機械 (車搭載リフター)	社会福祉施設	16:57	客先玄関前	0.9	なし
30	H29.2.7	転倒	通路	その他の商業	9:30	客先玄関前	0.9	なし
31	H29.2.13	転倒	通路	採石場	7:00	敷地内駐車場	-1.0	なし
32	H29.2.13	転倒	通路	自動車・同付属品製造業	7:40	敷地内屋外通路		
33	H29.2.13	転倒	通路	自動車・同付属品製造業	8:10	敷地内屋外通路		
34	H29.2.13	転倒	通路	織物業	8:20	敷地内屋外通路		
35	H29.2.13	墜落、転落	その他の動力運搬機 (除雪車)	道路建設工事業	10:00	敷地内駐車場		
36	H29.2.13	転倒	通路	その他の建築工事業	14:00	敷地内屋外作業場		
37	H29.2.13	転倒	通路	その他の食料品製造業	23:10	敷地内屋外通路	-1.5	8cm
38	H29.2.14	転倒	通路	新聞販売業	2:35	敷地内駐車場		
39	H29.2.14	転倒	通路	新聞販売業	4:00	客先玄関前		
40	H29.2.14	転倒	通路	新聞販売業	4:00	道路		
41	H29.2.14	転倒	通路	その他の飲食店	7:35	敷地内駐車場		
42	H29.2.14	転倒	通路	社会福祉施設	10:00	屋外作業場	0.1	なし
43	H29.2.15	転倒	通路	新聞販売業	4:00	道路	0.1	なし
44	H29.2.17	転倒	トラック	一般貨物自動車運送業	7:00	客先屋外作業場	3.0	なし

## こんな所が危険です！



平成28年12月から平成29年2月までの冬季特有労働災害は、以前3年間と比較して約1.5倍となりました。そのほとんどは、転倒災害であり、降雪がなくとも最低気温が氷点下となった日は多くの転倒災害が発生しています。

冬季特有労働災害は、あらゆる業種で発生しています。

発生時間帯は、深夜から早朝が最も多く発生しております。